

## 季節の生き物

～今年は酉年。野鳥観察デビューをしてみませんか～

みなさんは「冬<sup>げんてい</sup>限定」と聞いて、何を思い浮<sup>う</sup>かべますか？食べ物やスポーツなどでしょうか？次に、冬の「景色」、「音」、「におい」といえば、どのようなものを想像<sup>そうぞう</sup>しますか？冬の間は寒く、日の長さも短いため「早く<sup>あたた</sup>暖かくなれないかな」と思うことがありますね。しかし冬の生き物とその様子を見られるのも、一年のうちでそう長くはないのです。今回はそんな冬ならではの楽しみ方の一つ、野鳥観察<sup>しょうかい</sup>をご紹介します。

冬の景色<sup>けしき</sup>といえば暖かい時期と比べて木々の緑は少なく、全体的に茶色いイメージでしょうか。しかしその景色こそが、冬の野鳥観察をおすすめする一つ目の理由です。葉が落ちた木に止まる小鳥たちの姿が見やすくなるからです。鳥たちの食べ物が少なくなる2月、必死に食べ物<sup>き</sup>を探し、食べている姿<sup>すがた</sup>が観察できるのです。

では、音はどうでしょうか？虫や人の声でとてもにぎやかだった夏と比べて、冬は静<sup>しず</sup>かになります。そのため鳥たちの声がよく聞こえるようになります。また、枯れ葉の中で“カサカサ”と生き物の動く音が聞こえて、気配を感じることができます。それが二つ目の理由です。三つ目の理由に、冬限定の鳥（冬鳥）が見られることです。夏は埼玉よりずっと北で過ごしていた鳥たちが、冬になると彩湖にたくさんやってきます。また春になると冬鳥たちは北へと帰ります。

最後に、冬のにおいについて。どんなにおいがするのでしょうか？ぜひ嗅<sup>か</sup>ぎに来てください。

※2月の講座「野鳥観察会：晩冬」は定員に達したため、参加募集を終了しております。

(S)

※センターでは双眼鏡の貸出を行っています。詳しくは事務室にお問い合わせください。

### 野鳥クイズ

同じものを線でつなぎましょう。(答えは次のページの下にあります)

鳥の名前



スズメ



オオバン



キジ

足のかたち



①



②



③

鳴き声

A.

ケーンケーン

B.

チュンチュン

C.

キュイツキュイツ



## お知らせ 1 一緒に自然観察をしませんか？

センター周辺をスタッフがご案内します。短い時間でも、季節ごとに様々な生き物に出会うことができます。ご希望の方は、3階の事務室にお声がけください。

※授業中や講座中など、ご案内するスタッフが不在の場合もあります。ご了承ください。

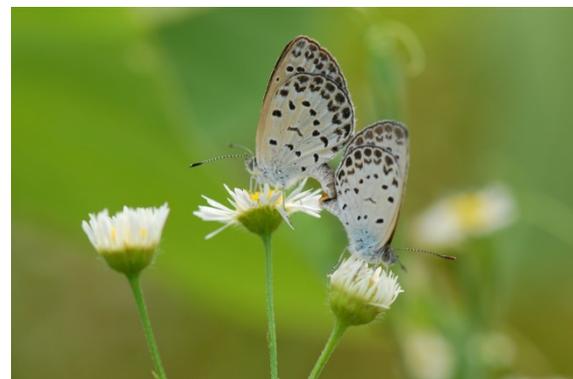
## お知らせ 2 ～春の特別企画～

### ○自然写真パネル展「彩湖・自然百景」

彩湖周辺で見られる自然界の生物たちの姿や四季折々の自然風景などを記録した色彩豊かな写真展です（下の写真は昨年度出品作品の一部です）。

期日：3月1日（水）～4月9日（日） 場所：5階展示室

期間中の休館日：13日（月）、27日（月）、31日（金）



### 彩湖自然学習センター

〒335-0031 埼玉県戸田市内谷 2887 番地

Tel : 048-422-9991 FAX : 048-422-9993

※開館時間 10:00～16:30

休館日 毎月第2・4・5月曜日・月末  
(祝日の時は開館)、年末年始

※詳しくは彩湖自然学習センターホームページ

(<http://www.city.toda.saitama.jp/site/saiko/>)

をご覧ください。

